

ぼーっとして

気づくのが遅れた

帯広 横断中の38歳男性 はねられ死亡

帯広市東4条南16丁目 横断歩道のない場所

◇夜間、ヘッドライトは、『遠目(ハイ・ビーム)』が基本◇

◇早期発見で事故防止◇

2018年05月03日 08時45分

3日午前3時前、帯広市東4条南16丁目の市道で、男性(38)が歩いて道路を渡ろうとしたところ右側から走ってきた乗用車にはねられました。

この事故で男性は近くの病院に運ばれましたが頭を強く打っていて、およそ1時間後に死亡が確認されました。

警察は乗用車を運転していた男性容疑者(31)を過失運転致死の疑いでその場で逮捕しました。

現場は片側2車線の直線道路で横断歩道はなかったということです。

容疑者は「ぼーっとして気付くのが遅れた」と容疑を認めています。